

住団連

Vol. 312

令和元年11月号

ホームページに全文掲載しています
<https://www.judanren.or.jp/>

豊かな住生活を
めざして

Contents

2019年度「住団連・木住協 海外視察研修」開催される

第15回「家やまちの絵本」コンクール実施結果の報告

「第4回 住宅政策勉強会」を開催

建築士事務所の図書保存の制度の見直しについて

『省エネ計算の実践講習会』開催のご案内



◇2019年度「住団連・木住協 海外視察研修」開催される (2019.9.8~9.14)

・視察地

1. ノルウェー オスロ…………… ノルウェー住宅協会
2. ノルウェー ブラムンダール…… ミョーストルネット
3. ウェールズ スウォンジー…………… ABC研究所、Active Homes Neath現場
4. ウェールズ カーディフ…………… Bank House現場
5. イギリス ロンドン…………… MHCLG、大ロンドン庁

・日程

日数	日付	発着時間/発着地	視察地等
1	9月8日 (日)	10:40 成田発 19:45 オスロ着	8:30 結団式
2	9月9日 (月)		9:00 ノルウェー住宅協会 意見交換 14:00 ミョーストルネット 視察
3	9月10日 (火)	13:45 オスロ発 14:35 ロンドン着	
4	9月11日 (水)		9:00 カーディフ市内 視察 12:00 Active Building Centre 視察 14:30 Active House Neath現場 視察 19:00 ウェールズ政府レセプション
5	9月12日 (木)		9:30 Bank House現場 視察 14:30 MHCLG 意見交換
6	9月13日 (金)	19:15 ロンドン発	9:00 大ロンドン庁 意見交換 出発まで自由視察
7	9月14日 (土)	15:00 羽田着	到着後 解散

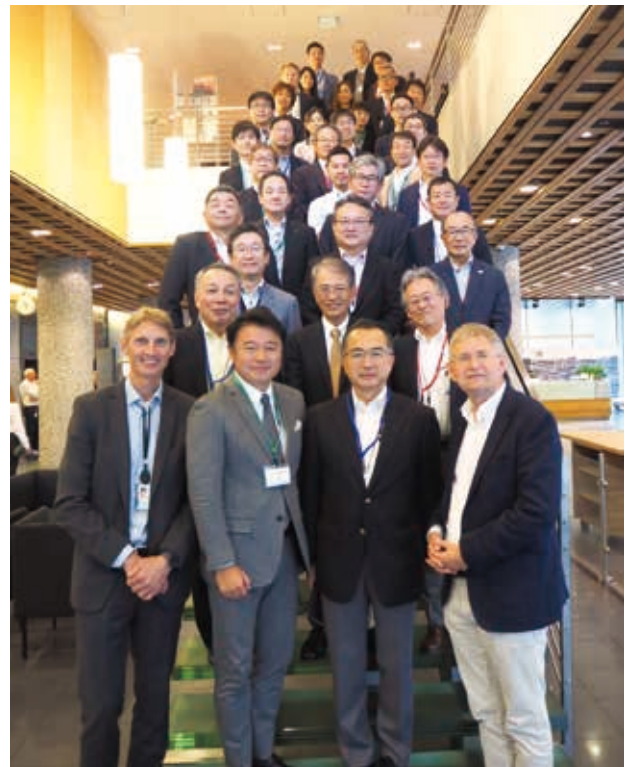
9月9日 ノルウェー住宅協会

『ノルウェイの実情とノルウェイ・ホームビルダー業界について』のプレゼンテーション

- ・住宅の所有率は78%
- ・住宅の価格は約100万円/坪
- ・人口の増加に伴い住宅の着工戸数は年間約3万戸（ストック住宅総数の1%）で推移している。
- ・木造住宅が主流であり、アパートはSRCとなっている。

9月9日 ミューストルネット

- ・高さ84.5mの世界最高の木造建築物の計画と施工概要について&最上階空間（屋上）体験。
- ・基本的な構造は構造用集成材による柱・はりや斜材（大断面集成材による筋違い）の構造一部、階段室コアやバルコニーの跳ね出し床（アパート部分）にCLTを採用。
- ・この構法は1994年のリレハンメルオリンピック競技会場（スピードスケートリンク）の長さ



ノルウェー住宅協会にて

100mの大スパン架構の計画から始まった（この頃に発案された）。



ミューストルネット全景

法である。

自給自足、ネットワークの他の建物と接続し、エネルギーの取引をするセンター

イギリスの脱炭素目標のために、性能の高い建物をレベルUPしていく。

建物の運用コストを大幅な削減を目指す。

9月11日 Active Homes Neath現場

- ・ ABC住宅研究所で実証されたレンガを用いない建設方法、高い断熱性能、ランニングコストを抑える省エネ性能の高い設備、太陽光発電システムと蓄電池を組み合わせた効率のよいエネルギー消費を実現した環境配慮型の公営住宅の建設現場を視察



Active Homes Neath 現場

9月11日 Active Building Centre (ABC研究所)

- ・ 住宅ストック数 イギリス全体 2,160万戸
- ・ 年間住宅供給数

単位：戸

構成国	年間供給予定数	2018年実績数	不足数
イングランド	300,000	195,000	105,000
スコットランド	30,000	20,000	10,000
ウェールズ	10,000	6,000	4,000
北アイルランド	25,000	18,000	7,000
イギリス全体	365,000	239,000	126,000

- ・ 年間住宅供給目標数36万5千戸に対し23万9千戸しか供給出来ていない。

- ・ 12万6千戸分の不足を補うため日本の住宅会社の進出に期待している。

- ・ ABCのビジョン

イギリスの建築、運営方法を変革し、建設と構造、エネルギーセクターを再構築すること。

アクティブビルディング

エネルギー効率を考えた上で、エネルギーを制御及び放出する新しい方

9月11日 ウェールズ政府レセプション

- ・ カーディフ城にてウェールズ政府主催のレセプションに参加、ウェールズ政府副大臣である Hannah Blythyn氏、Active Building Centreからウェールズの状況と今後の取り組みについて話があった。



レセプション会場のカーディフ城にて

9月12日 Bank House現場

- ・ Pobl living担当者より、ニューポート Bank Houseについての概要説明を受けた後に、実際の建物（完成、建設中）を視察。

9月12日 MHCLG

- ・ 英国中央政府ウェールズ省への住団連からの視察参加者21名が表敬訪問した。



MHCLGにて

9月13日 大ロンドン庁

- ・ 大ロンドン庁よりロンドンの住宅事情の説明を受ける。



大ロンドン庁にて

◇第15回「家やまちの絵本」コンクール実施結果の報告

第15回「家やまちの絵本」コンクールを実施しましたが、このたび受賞作品を決定いたしました。概要は次の通りです。

1. 実施概要

①募集期間：7月20日から9月6日（消印有効）

②募集部門：

- A) 子供の部（小学生以下、親による製本化の手伝いは可）
- B) 中・高校生の部
- C) 大人の部（18歳以上）
- D) 合作の部（制作者が複数いる場合）

③応募総数：1,406作品

④審査日程：9月20日（金）

審査委員長（敬称略）

小澤紀美子（東京学芸大学名誉教授）

審査委員（敬称略）

町田万里子（手作り絵本 研究者）

勝田映子（帝京大学 教育学部 初等教育学科 教授）

北方美穂（「あそびをせんとや生まれむ研究会」代表）

榎 英子（淑徳大学 総合福祉学部 教育福祉学科 教授）

前田豊稔（豊岡短期大学 通信教育部こども学科 准教授、こどもにはもっと自然を「ナチュラルアートハウス」代表）

遠山 明（国土交通省 住宅生産課 木造住宅振興室長）

山崎徳仁（住宅金融支援機構 地域支援部 技術統括室長）

藤島靖久（都市再生機構 広報室長）

小田広昭（住宅生産団体連合会副会長・専務理事）



最終審査会

2. 表彰

国土交通大臣賞（1作品）、文部科学大臣賞（2作品）、住宅金融支援機構理事長賞（1作品）、都市再生機構理事長賞（1作品）（いずれも図書カード5万円）、住生活月間中央イベント実行委員会委員長賞（4作品、図書カード3万円）、入選（20作品、図書カード1万円）、審査員特別賞（2作品、図書カード1万円）

参加賞：にほんの色鉛筆 和名12色セット

3. 展示：10月から11月にかけて住宅金融支援機構のギャラリー会場にて展示を行います。

4. 主催：住生活月間中央イベント実行委員会

共催：一般社団法人 住宅生産団体連合会

後援：国土交通省、文部科学省、住宅金融支援機構、都市再生機構、北海道教育委員会、群馬県教育委員会、東京都教育委員会、神奈川県教育委員会、千葉県教育委員会、埼玉県教育委員会、愛知県教育委員会、京都府教育委員会、兵庫県教育委員会、広島県教育委員会、福岡県教育委員会

第15回「家やまの絵本」コンクール 受賞者一覧表

受賞	部門	題名	作者	学校等(所属)
国土交通大臣賞	合作の部	あおむしたちとキャベツのいえ	柏下 将辰 かやした まさたつ	西東京市保谷第二小学校1年(東京都)
			柏下 彩子 かやした あやこ	母(東京都)
文部科学大臣賞	子どもの部	わたしのまちの 元気なひげつ	舌間 結香 したま ゆいか	直方市立福地小学校3年(福岡県)
	中学生・高校生の部	たんぼの旅	入江 綾乃 いりえ あやの	宮若市立宮若西中学校3年(福岡県)
住宅金融支援機構理事長賞	中学生・高校生の部	ぼくのおうち	小杉 美帆 こすぎ みほ	トキワ松学園高等学校3年(東京都)
都市再生機構理事長賞	子どもの部	なかよし町へようこそ	西尾 巧 にしお たくみ	川崎市立武蔵野小学校2年(埼玉県)
住生活月間中央イベント 実行委員会委員長賞	子どもの部	大好きな まち 大好きな 家	金子 みのり かねこ みのり	五泉市立橋田小学校6年(新潟県)
	中学生・高校生の部	リフォーム屋のホーム	長谷川 藍 はせがわ あい	福島県立会津学鳳高等学校2年(福島県)
	大人の部	ゆきごもり ～北の国の家に冬がやってくる～	藤田 智恵子 ふじた ちえこ	主婦(北海道)
	合作の部	おもしろカブト&クワガタ図鑑	剣持 昂 けんもち すばる 剣持 花芽 けんもち かが	相模原市立東林小学校2年(神奈川県) 母(神奈川県)
入選	子どもの部	ふ思ぎな テレビ	横須賀 理人 よこすか まさと	日野市立潤徳小学校2年(東京都)
		このとびらのむこうに	傍士 涼世 ほうし すずよ	神戸市立御影北小学校6年(兵庫県)
		おうごんのいちご	中村 千結良 なかむら ちゆら	福岡市立堅粕小学校3年(福岡県)
		このまちにパンザイ	新階 玲舞 しんがい れま	新潟市立新潟小学校6年(新潟県)
		わたしのせかい	矢田 詩 やた うた	京都市立洛中小学校1年(京都府)
	中学生・高校生の部	なつやすみ絵日記	辻 ひなた つじ ひなた	姫路市立姫路高等学校1年(兵庫県)
		うみのドレス	藤田 沙奈 ふじた さな	江別第三中学校2年(北海道)
		Knock Knock 世界を訪ねる旅	野村 実紗子 のむら みさこ	共愛学園中学校1年(群馬県)
		うちゅうのむこうに	小林 花玲 こばやし くれん	兵庫県立宝塚西高等学校2年(兵庫県)
		思い出の場所	斉藤 可澄美 さいとう かずみ	福島県立相馬東高等学校2年(福島県)
		ボクが家をたてるなら	武田 光弘 たけだ みつひろ	無職(長野県)
	大人の部	ぼくの応急仮設住宅	安藤 邦緒 あんどう くにお	無職(岐阜県)
		ケンチクカ・マスク	河野 正樹 かひの まさき	会社員(神奈川県)
		山部屋	高橋 俊英 たかはし としひで	自営業(福岡県)
		ムササビのおうち	酒井 正也 さかい まさや	自営業(長野県)
	合作の部	はーとのまどからのぞいたら	金崎 未和 かねさき みわ	由良町立由良中学校2年(和歌山県)
			白樺 茉素 しろかし ましろう	由良町立由良中学校2年(和歌山県)
		47 災害を忘れない	岡本 夢叶 おかもと ゆめか	愛知県立加茂丘高等学校2年(愛知県)
			山内 帆高 やまうち ほたか	愛知県立加茂丘高等学校2年(愛知県)
			澤田 優羽 さわだ ゆう	愛知県立加茂丘高等学校2年(愛知県)
			木下 湧貴 きのした ゆうき	愛知県立加茂丘高等学校2年(愛知県)
			但木 志帆 ただき しほ	愛知県立加茂丘高等学校2年(愛知県)
			杉山 ふう香 すぎやま ふうか	愛知県立加茂丘高等学校2年(愛知県)
			山本 果穂 やまもと かねほ	愛知県立加茂丘高等学校3年(愛知県)
村上 真依 むらかみ まい			愛知県立加茂丘高等学校3年(愛知県)	
田中 遥菜 たなか ほるな			愛知県立加茂丘高等学校3年(愛知県)	
松田 愛海 まつだ あみ			愛知県立加茂丘高等学校3年(愛知県)	
竹川 愛乃 たけかわ よしの		愛知県立加茂丘高等学校3年(愛知県)		
岩元 遥那 いわもと かなな		愛知県立加茂丘高等学校3年(愛知県)		
水野 希咲 みずの きささ	愛知県立加茂丘高等学校3年(愛知県)			
すてきなまち どんなまち?	菅原 裕花 すがわら ゆか	武蔵野大学4年(東京都)		
	須田 好美 すだ 好み	武蔵野大学4年(東京都)		
うさおのおうち	高江洲 七海 たかえす ななみ	高原小学校2年(沖縄県)		
	高江洲 杏 たかえす あん	泡瀬保育園年中(沖縄県)		
	高江洲 柚 たかえす ゆず	泡瀬保育園年中(沖縄県)		
	高江洲 真弓 たかえす まゆみ	母(沖縄県)		
ドア ～ぼくのぼうけん～	澤邊 勇太 さわべ ゆうた	船橋市立大穴小学校3年(千葉県)		
	澤邊 理子 さわべ りこ	1才(千葉県)		
	澤邊 智弘 さわべ ともひろ	父(千葉県)		
	澤邊 貴子 さわべ たかこ	母(千葉県)		
審査委員特別賞	(個人)	はなちゃん ようちゅうのおうちに おとまり	奥村 花 おくむら はな	青葉学園幼稚園年長(東京都)
	(団体)	姫路市立姫路高等学校(兵庫県)	入選1作品を含む最多応募校(238作品)で応募促進に貢献	

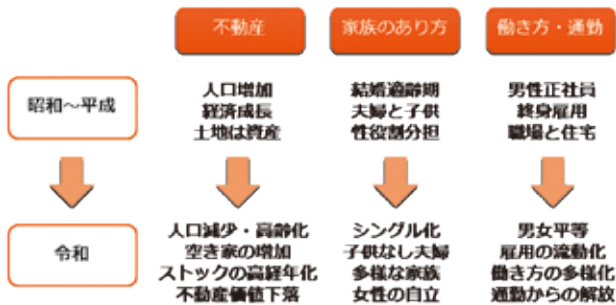
◇「第4回 住宅政策勉強会」を開催

日時：令和元年9月17日（火）16:00～17:30
 場所：（一社）住宅生産団体連合会 A会議室
 講師：LIFULL HOME'S 総研 島原 万丈 所長
 参加者：住団連会員団体及び会員企業より29名

テーマ：「住宅幸福論 ～幸福の国の住まい方～」

『住宅幸福論 Episode 1 住まいの幸福を疑え』

ポスト平成時代：令和の展望



持ち家のほうが賃貸より幸福度が高い？

- 10点満点での満足度は、持ち家7.2、賃貸6.4と、持ち家のほうが0.8ポイント高い
- 持ち家の中では、新築マンションの満足度が7.5点で最高
- 世帯年収が高いほど持ち家を新築で入手した割合が高い

世帯年収の影響を排除すれば、本当はどんな住居形態でも、幸福度に大差ない

- 住んでいる街を好きになる
- 家族との触れ合いや趣味に没頭する時間的ゆとりをつくる
- 建物の経年変化をポジティブに受け止める
⇒ おおむねハコよりも暮らしが重要

『住宅幸福論 Episode 2 幸福の国の住まい方』

—日本・デンマーク住生活比較調査—

デンマークとの対比で分かった日本人の住まい方

- デンマーク人
 - 家は交流の場と考え、インテリアによって自分を表現し、人を招いて交流することで住生活の幸福感を得ている
 - ヒュッゲ（居心地の良さ）を重視し、住空間の改善に熱心
- 日本人
 - 家はプライベート空間と考えるが、実質的に家は「寝に帰る」場所で、低次の欲求レ

ベルに留まっている

- 利便性や治安を重視した新築の家を好むが、居心地の良さを自ら改善していこうとする意欲は低い



住まい方の対比

	デンマーク人	日本人
地域での生活	地域社会との交流が多い 地域に友人が多い 住んでいる街での活動が多い	地域社会との交流はない 地域に友人はいない 住んでいる街での活動が少ない
居住地域の評価	交通インフラ、利便性 地域コミュニティ 自分らしく暮らせる チャンスに出会える	交通インフラ、通勤利便性 治安のよさ、静かな環境
住まいの改善	改善意欲がとてもし強い リフォーム経験率高い 模様替えの頻度高い 具体的行動が多い	改善意欲が弱い リフォーム経験率低い 模様替えの頻度低い 具体的行動が少ない
自宅の評価	居住性・快適性 友人や家族との交流 持ち家 創造性、自己実現	日当たり・風通し 持ち家 新築

要旨：

社会の構造が大きく様変わりし、人の生き方、価値観、幸福観が多様化した。「住宅幸福度調査」によると、世帯年収が高くなるにつれて住まいの幸福度は上がるが、持ち家と賃貸、新築と中古、マンションと戸建てを比較するにあたり、世帯年収の影響を排除すれば、本当はどんな住居形態でも幸福度に大差はなかった。

「日本・デンマーク住生活比較調査」結果より、デンマーク人は、家は交流の場と考え、インテリアによって自分を表現し、人を招いて交流することで住生活の幸福感を得ており、住空間の改善に熱心である。一方日本人は、家はプライベート空間と考えるが、実質的に家は「寝に帰る」場所で、居心地の良さを自ら改善していこうとする意欲は低い。デンマークから学べるのは、住まいを自らより良くしようという意欲と行動が、「幸福な住まい」をつくることであり、日本人の住まい方に欠けていたのは、住むことへの主体性だった。

幸福論的住宅産業への視点として大事なものは、理想の暮らしや住まいに対する個人的な価値観やマインドを重視することであり、ハコの供給産業から住まい手の主体性を育てる産業への転換が必要だ。

◇建築士事務所の図書保存の制度の見直しについて

国土交通省住宅局建築指導課

建築士事務所の図書保存の制度の見直しについて

(建築士法施行規則第 21 条関係)

建築士法により建築士事務所の開設者は一定の図書について 15 年間保存することが義務づけられています。このたび建築士法施行規則を改正し、保存の対象となる図書を拡大しました。

○背景

4号建築物及び建築確認の不要な建築物であっても、建築基準法令等の定める基準に適合することが義務づけられており、建築士は適切に設計し、構造安全性を確かめることが当然に求められています。これまで、建築士事務所の開設者には一定の図書の保存が義務づけられていましたが、木造建築物の構造安全性を確かめるための重要な計算である壁量計算、四分割法の計算及びN値計算に係る図書や、構造安全性を確かめることで一部の仕様規定を適用しないこととするための構造計算等に係る図書については保存が義務づけられていませんでした。

このような状況を踏まえ、仮に建築物に係る構造安全性について疑義が生じた場合であっても、構造安全性が確保されていることを建築士が対外的に立証できるようにするとともに、設計等業務の委託者の保護を図る観点から、建築士事務所の図書保存の制度が見直されました。

○改正の概要

全ての建築物について、配置図、各階平面図、二面以上の立面図、二面以上の断面図、基礎伏図、各階床伏図、小屋伏図、構造詳細図、構造計算書等(※)、工事監理報告書の保存を義務づけることとしました。

(※) 構造計算書等とは、

- ①保有水平耐力計算、限界耐力計算、許容応力度等計算などの構造計算書
- ②仕様規定の適用除外のただし書で必要な構造計算、燃えしろ設計に係る構造計算等の構造の安全性を確認するために行った構造計算の計算書
- ③壁量計算、四分割法の計算、N値計算に係る図書

(構造計算書等に関しては、改正の施行日(令和2年3月1日)までに国土交通省ホームページにて詳細を掲載予定です。
http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/build/jutakukentiku_house_fr_000092.html)

設計が 建築基準法第6条第1項第2号又は第3号 に係る図書である場合	左記以外の場合	
	建築士でなければできない設計又は工事監理 に係る図書である場合	左記以外の場合 (100 m ² 以下の2階建て木造の建築物等の設計又は工事監理に係る図書である場合)
保存図書の追加 ・構造計算書等の一部(上記②及び③)	保存図書の追加 ・基礎伏図 ・各階床伏図 ・小屋伏図 ・構造詳細図 ・構造計算書等(上記①、②及び③)	新規義務付け ・上記波線部の全ての図書

◇『省エネ計算の実践講習会』開催のご案内

—木造戸建住宅の省エネ基準適合や、さらなる高い水準を目指して!—

趣旨

令和元年5月17日に改正建築物省エネ法が公布され、小規模住宅については、建築士による省エネ基準への適合性評価・説明が義務化されることとなりました。

この建築士による説明義務化は、令和3年4月の施行が予定されています。それまでに、設計を行う建築士はもとより、元請けとなる事業者も、省エネルギー基準と、基準に基づく設計・説明について、十分理解しておく必要があることから、本講習会を企画いたしました。

小規模住宅等に係る省エネ基準・省エネ計算方法については、新たに整備予定の簡易な計算方法のポイント等を含んだ国土交通省主催の説明会が全国146会場と予定されています。

一方で、本講習会は、外皮面積拾いの煩雑さを避けつつ、WEBプログラムによる標準計算法を活用した、より省エネ性能を評価しやすい手法を紹介し、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

○外皮性能

- ・昨年度と同様に、外皮面積等を用いない計算方法を紹介
- ・開口部を除く部位の熱貫流率の算出は、断熱材の熱抵抗から求める計算方法から、より合理的な設計ができる熱橋面積比率を考慮する計算法に変更

○一次エネルギー消費量

- ・昨年度と同様に、WEBプログラムの具体的な入力方法、テクニックを紹介

おすすめ活用方法

- ・認定低炭素建築物
- ・次世代住宅ポイント制度
- ・長期優良住宅
- ・フラット35
- ・贈与税の非課税措置
- ・住まい給付金

【対象者】 工務店・設計事務所など木造住宅の設計・施工に携わる方

【会場】 全国18会場（北海道～宮崎まで）

【期間】 令和元年12月～令和2年2月

【参加費】 無料（講習会テキスト付）

【定員】 50～100名（会場により異なります）

【申込期間】 各会場とも、開催1週間前に申込締切り ※定員になり次第締め切らせていただきます。

【申込方法】 WEB申込 <https://www.judanren.or.jp/activity/event.html> 又は別添のFAX申込書

【講習内容】 ①簡易計算法による外皮性能評価
②一次エネルギー消費量の算出

【講習時間】 約2時間30分（受付開始は30分前）

【主催】 一般社団法人住宅生産団体連合会

【共催】 一般社団法人全国中小建築工事業団体連合会（全建連）

一般社団法人日本ツーバイフォー建築協会（2×4協会）

一般社団法人日本木造住宅産業協会（木住協）

一般社団法人JBN・全国工務店協会（JBN）

【事務局】 ハウスプラス住宅保証株式会社
（コールセンター 03-5667-5458）



こちらのQRコードからもお申込みができます。

省エネ講習会場一覧（令和元年12月～令和2年2月）

番号	開催日 時間	開催地	会場	定員
1	12月2日（月） 14:00～16:30	東京都	（一社）日本木造住宅産業協会 6F会議室	100
			東京都港区六本木1-7-27 全特六本木ビル WEST棟6階	
2	12月5日（木） 14:00～16:30	大阪府	堺筋ビルAAホール 5階大会議室	70
			大阪府大阪市中央区南本町2-2-3 堺筋ビル5階	
3	12月5日（木） 14:00～16:30	香川県	高松センタービル 605号室	50
			香川県高松市寿町2-4-20	
4	12月9日（月） 14:00～16:30	長崎県	長崎県建設総合会館 8階中会議室	50
			長崎県長崎市魚の町3-33	
5	12月13日（金） 14:00～16:30	福岡県	博多バスターミナル 9階第9ホール	50
			福岡県福岡市博多区博多駅中央街2-1 博多バスターミナル9F	
6	1月16日（木） 14:00～16:30	静岡県	静岡県産業経済会館 第1会議室	50
			静岡県静岡市葵区追手町44-1	
7	1月17日（金） 14:00～16:30	神奈川県	TKP ガーデンシティ横浜 ホールB	70
			神奈川県横浜市神奈川区金港町3-1 コンカード横浜	

番号	開催日 時間	開催地	会 場	定員
8	1月20日(月) 14:00～16:30	広島県	RCC文化センター 6階611	50
			広島県広島市中区橋本町5-11	
9	1月21日(火) 14:00～16:30	愛知県	名古屋企業福祉会館 4階 第5第6会議室	70
			愛知県名古屋市中区大須2-19-36	
10	1月24日(金) 14:00～16:30	宮城県	仙台青葉カルチャーセンター 6階601	50
			宮城県仙台市青葉区一番町2-3-10 カルチャー仙台ビル	
11	1月24日(金) 14:00～16:30	岡山県	ビギー貸会議室 ルームA	50
			岡山県岡山市北区磨屋町2-5 安田岡山磨屋町ビル3階	
12	1月27日(月) 14:00～16:30	京都府	コープイン京都 2階201号室	50
			京都府京都市中京区柳馬場蛸薬師上ル井筒屋町411	
13	1月29日(水) 14:00～16:30	愛媛県	えひめ共済会館 4階末広	50
			愛媛県松山市三番町5-13-1	
14	1月31日(金) 13:30～16:30	長野県	長野県高校教育会館 別館2階 大会議室	50
			長野県長野市南長野593	
15	2月3日(月) 14:00～16:30	東京都	(一社)日本木造住宅産業協会 6F会議室	100
			東京都港区六本木1-7-27 全特六本木ビル WEST棟6階	
16	2月6日(木) 14:00～16:30	北海道	かでの2.7(北海道立道民活動センター) 1030会議室	50
			北海道札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル	
17	2月14日(金) 14:00～16:30	福井県	福井県織協ビル ホール203号室	50
			福井県福井県福井市大手3-7-1	
18	2月17日(月) 14:00～16:30	宮崎県	宮崎県婦人会館 3階大会議室	50
			宮崎県宮崎市旭1-3-10	

<委員会活動(9/16～10/15)>

[運営委員会]

◎運営委員会

第281回

9月27日

(審議事項)

1. 専門委員会委員の推薦に関する件。

(報告事項)

- 「令和2年度住宅・土地関連施策要望(税制・予算・規制合理化)」の提出について。
- 「令和2年度建築規制合理化要望」の提出について。
- 「第77回 政策委員会」開催報告について。
- 「(仮)政策委員長支援チーム」設置について。
- 省エネ基準適合に向けたロードマップについて。
- SDGsに関する会員企業の対応状況調査の件について。
- 「2018年度戸建注文住宅の顧客実態調査」報告書概要について。
- 2019年度海外視察研修実施報告について。
- 「第31回住生活月間中央イベント」開催について。
- 第15回「家やまちの絵本」コンクール審査結果について。
- 令和元年度「こども霞が関見学デー」実施報告について。

第282回

10月8日

(審議事項)

- 専門委員会委員の推薦に関する件。
- 臨時総会(みなし総会)の提案の件。

(報告事項)

- 第31回住生活月間中央イベントについて。

2. 住まいの性能図鑑(Vol.3)の発刊について。

[政策委員会]

◎政策委員会支援WG

10月15日

- 座長の選任 ⇒互選により、ミサワホーム(株)中村エグゼクティブアドバイザーが座長に就任した。
- ワーキング名称の決定 ⇒メンバー間で議論の末、「政策委員会支援WG」と決定した。
- 社会資本整備審議会住宅宅地分科会(9/12開催)開催報告・資料の共有 ⇒中村座長より報告ならびに資料の説明。
- 今後のワーキングの進め方、スケジュール決定 ⇒社整審住宅宅地分科会の開催スケジュールに合わせ、今後WGを設定していく。

[専門委員会]

◎住宅税制・金融小委員会

9月18日

- 住宅税制の抜本的改正に向けた勉強会実施
講師：明治大学 法科大学院 岩崎政明教授
⇒租税法の観点からヒアリングと意見交換実施。

◎住宅性能向上委員会

9月30日

- 住宅政策の動向について/国土交通省住宅局住宅生産課 ⇒住宅の品質確保の促進等に関する法律施行規則の一部を改正する省令案等について。令和2年度 住宅生産課関連予算等について。
【住宅宅地分科会】住生活基本計画の見直しについて。改正建築物省エネ法の施行に伴う関係政令の整備等に関する政令案等について報告。

- ・「省エネ基準適合に向けたロードマップ」策定・公開について ⇒ロードマップ策定、公開について承認。
- ・SWG1・SWG2活動報告 ⇒SWG1：住宅性能関係制度の整備に関する要望等について報告。SWG2：省エネ基準適合に向けたSWG2活動計画について報告。
- ・IoT等先進技術活用WG活動報告 ⇒PV保守点検ガイドライン検討委員会報告。「固定価格買取制度」(FIT)に関する課題及び要望(案)について報告。
- ・大臣要望提出、政策委員会の報告等 ⇒8/22大臣要望提出、8/5政策委員会承認事項について報告。住宅における良好な温熱環境実現推進フォーラムについて報告。

◎住宅性能向上委員会SWG1 9月19日

- ・2019年度住宅性能関係制度の合理化要望提案検討 ⇒15項目の内容精査・討議⇒14項目に変更。
- ・改正建築物省エネ法パブコメについて ⇒意見募集案内、意見とりまとめ。
- ・β版プログラム公開について ⇒意見について討議。

10月7日

- ・長期優良住宅軽微な変更事例取りまとめについて ⇒取りまとめ内容について討議、意見交換。
- ・JISA4702、4706の改正原案への意見について ⇒意見案を討議、承認。
- ・太陽光発電パワコン定格負荷効率の扱いについて ⇒評価協周知依頼の共有。

◎住宅性能向上委員会SWG2 9月24日

- ・省エネ基準適合に向けたSWG2活動状況について ⇒講習会等の方向性・課題検討。

10月9日

- ・講習会会場選定とテキストTGについて ⇒会場検討、テキスト進捗状況について報告。

◎建築規制合理化委員会WG 10月4日

- ・改正建築基準法に関する質問事項について ⇒基準法改正にあたって検討されていた事項について意見交換を実施。
- ・品質管理の高度化指針の策定について ⇒指針

- の内容についての確認と意見交換をおこなった。
- ・BIM推進会議について ⇒建築BIM環境整備部会の設置と全体スケジュールについて説明。共通のワークフローの作成が部会のミッションであり、これに関しての住団連の意見を述べていく。
- ・輸送制限緩和SWGについて ⇒経団連の行政改革会議へ提言していく。
- ・来年度の規制合理化要望案について ⇒第一弾の要望案の募集を開始する。

◎環境委員会 9月24日

- ・住宅に係わる環境配慮ガイドライン(第2版)改定作業の件 ⇒冒頭にSDGsマップを配置し、各項目の過不足を検討する。
- ・SDGsに関する会員企業等の対応状況調査の件 ⇒調査実施することについて9月の運営委員会にて報告した。
- ・中央環境審議会大気・騒音振動部会 石綿飛散防止小委員会「今後の石綿飛散防止の在り方の方向性」報告 ⇒現在参加している他の石綿WGとの整合性に留意する。
- ・石綿含有建材調査に関する教材作成検討委員推薦について ⇒(一財)住宅生産振興財団村井委員を推薦するものとする。
- ・樹脂窓リサイクル検討委員会委員推薦について ⇒(一社)リビングアメニティ協会藤森委員を推薦するものとする。

◎工事CS・安全委員会 10月1日

- ・低層住宅労働災害発生状況調査の今後のあり方について ⇒調査精度確保の為アンケート対象事業者を固定化し定点観測とする。
- ・低層住宅労働災害発生状況調査アンケート内容について ⇒被災者区分で外国人実習生の数がかかるようにする。
- ・令和元年度建設業における安全優良職長厚生労働大臣顕彰表彰推薦について ⇒検討したが今年度は該当者無しとする。次年度は要件となる講習会受講等を予め周知し厚労省推薦募集前に推薦者選定に着手する。

■お知らせ

経営者の住宅景況感調査(令和元年度第3回)報告 **NEW**

を10/30より住団連HPにて公開しております。

<https://www.judanren.or.jp/>



一般社団法人

住宅生産団体連合会

発行日：令和元年11月12日

発行人：小田 広昭

発行：(一社)住宅生産団体連合会

所在地：〒102-0085 東京都千代田区六番町3番地 六番町SKビル2階

TEL03-5275-7251(代)

ホームページ <https://www.judanren.or.jp/>

E-mail sumai@JUDANREN.or.jp

この機関誌に関するお問い合わせ先：広報部 原田